題號: 30 國立臺灣大學101學年度碩士班招生考試試題

科目:日文(翻譯與作文)

題號: 30 節次: 1 共 | 頁之第 | 頁

作文 40%

日本人が「はい」や「いいえ」とはっきりいわないのは、個人主義が未成熟だからではな く、無用の摩擦(まさつ)を避けようとする日本人の特性からきている、という見方があ ります。こうした日本人の言語意識や人間関係について、台湾における言語生活や人間関 係のあり方と比べながら、自分の意見を360字以上400字以内で述べなさい。

- 所定の(答案用紙に貼ってある)原稿用紙に書くこと。
- 字数制限を守ること(句点や読点も一字とする)。 2.
- 横書きにすること。

以上の三点のいずれかに違反した場合は、当問題の点数が与えられないので注意すること。

二、 次の文章を中国語に翻訳しなさい。30%

文三の某省へ奉職したは昨日今日のやうに思ふ間に既に二年近くになる。年頃節倹の 功が現はれて此頃では些しは貯金も出来た事ゆゑ、年耋ツたお袋に何時までも一人住の不 自由をさせて置くも不孝の沙汰、今年の暮には東京へ迎へて一家を成して、而して、、、、、、 と思ふ旨を半分報知せてやれば母親は大悦び、文三にはお勢といふ心宛が出来たことは知 らぬが佛のやうな慈悲心から、「早く相應な者を宛がつて初孫の顔を見度とおもふは親の私 としてもかうなれど、基地へ往ツて一軒の家を成やうになれば家の大黒柱とて無くて叶は ぬは妻、到底貰ふ事なら親類某の次女お何どのは内端で温順く器量も十人并で私には至極 機に入ツたが、此娘を迎へて妻としては。」と寫真まで添へての相談に、文三はハツト當惑 の眉を顰めて、物の序に云々と叔母のお政に話せば是れもまた當惑の躰。初めお勢が退塾 して家に歸ツた頃「勇といふ嗣子があツて見ればお勢は到底嫁に遣らなければならぬが、 如何だ文三に配偶せては。」と孫兵衛に相談をかけられた事も有ツたが、其頃はお政も左様 さネと生返事、何方附かずに綾なして月日を送る内、お勢の甚だ文三に親しむを見てお政 も遂に其氣になった。

三、請將下列中文譯成日文(漢字部分請全部標上假名)30%

(1)正因為你們處在較高的位置,所承受的責任就格外沉重;在此動盪不安的時刻,益發需 要許多勇士領頭激勵人心, 各位將來都是國家的中堅份子, 更要有為社會提升動力的決心 與毅力, 絕對不可成為隨波逐流的腐木。

(2) 自地震發生後,台灣立刻派遣了由 28 名隊員所組成的緊急救難隊,並提供了約 400 公 噸的賑災物資。此外,有許多善心人士人表達要捐助巨款,更接到無數打氣的慰問。在此 謹代表日本對台灣朋友的厚重情誼表示衷心的謝意。

試題隨卷繳回